

研究機関：広島大学

研究課題名	日本産科婦人科学会周産期委員会 周産期登録事業及び登録情報に基づく研究		
研究責任者名	広島大学大学院医系科学研究科 産科婦人科学 教授 工藤 美樹		
研究期間	2013年2月6日（倫理委員会承認後）～ 2027年12月31日		
対象者	2012年1月～2026年12月に本院で分娩される患者さん		
意義・目的	<p>本邦における分娩の現状を把握することで、さまざまな課題を抽出し、周産期に関わる医療・福祉に貢献することを目的として、日本産科婦人科学会ではデータベース登録事業を行っています。より多くの情報を収集、解析することで、データベースの正確性が向上し、有益な知見が得られることが期待されます。</p>		
方法	<p>本研究は、診療録（カルテ）情報を調査して行います。カルテから使用する内容は年齢、周産期母体情報、胎児情報および分娩周辺の関連医学情報などです。（個人を特定可能な情報は解析に用いません）</p> <p>主に日本産科婦人科学会がデータを利用します。また、日本産科婦人科学会で審査を行い、承認された臨床研究に二次利用されることがあります。その際には、二次利用先の情報は日本産科婦人科学会のホームページ（https://www.jsog.or.jp/）に掲載されますので、そちらをご参照ください。</p>		
共同研究機関	<p>日本産科婦人科学会会員が所属する施設で、本事業の趣旨に賛同する施設を登録加盟施設とする。</p> <p>日本産科婦人科学会 周産期登録事業として周産期新生児学会で管理する。</p>		
試料・情報の管理責任者	日本産科婦人科学会 周産期委員会 委員長 池田 智明		
個人情報の保護について	<p>調査内容につきましては、プライバシー保護に十分留意して扱います。情報が個人を特定する形で公表されたり、第三者に知られたりするなどのご迷惑をお掛けすることはありませんのでご安心ください。研究に資料を提供したくない場合はお申し出ください。お申し出いただいても不利益が生ずることはありません。</p>		
問合せ・苦情等の窓口	<p>〒734-8551 広島市南区霞 1-2-3</p> <p>Tel: 082-257-5262</p> <p>広島大学病院 産科婦人科 職名 助教 向井 百合香</p> <p>職名 助教 山崎 友美</p>		